

3 / 1
月 日 [日]

福祉をひらく。
みんな「で」話そう、
福祉のこと。

会場 新津健康センター
3階 会議室
新潟市秋葉区程島1979番地4

参加費 無料

当日のプログラム

第1部 13:30~14:45 講演会

よそものからみた障がい福祉
浜松市のクリエイティブサポートレッツでの旅と、著書『ただ、そこにいる人たち 小松理虔さん「表現未満、」の旅』を軸にお話をうかがいます。

第2部 15:00~16:00 哲学カフェ

障がい、福祉について“そもそも”を問い直す
障がいや福祉とは何かを哲学カフェという場で対話しながら考えを広げて深めてみます。こちらは、新発田市を拠点に哲学カフェをしている水島優氏からファシリテーターをしていただきます。

定員 第1部 80名

第2部 20名

※いずれも先着順

対象 内容に関心のある方

お申し込みは、こちらの
二次元コードから



申込〆切
2月23日(月)

お問い合わせ先
秋葉区役所健康福祉課 障がい福祉係
0250-25-5682(平日8:30~17:30)

主催:特定非営利活動法人はぐハグ
hughug.npo@gmail.com



第1部 小松理虔氏 講演会



こまつ
りけん

地域活動家。1979年福島県いわき市小名浜生まれ。報道記者、日本語教師、かまぼこメーカー広報などを経て2015年に独立し、地域活動事務所「ヘキレキ舎」を立ち上げ。地元の商店街でオルタナティブスペースを運営する傍ら、地域の医療、福祉、食、文化芸術などのテーマでさまざまな地域活動・執筆活動を行っている。『新復興論』で第18回大佛次郎論壇賞。いわきの地域包括ケア「igoku」でグッドデザイン金賞。

第2部 水島優氏 哲学カフェ



みずしま
まさる

写真家。1983年新発田市生まれ。2004年フランス・パリへ移住。フォトグラファーとして活動しながら20代半ばにベルサイユ市立美術学校へ入学し、絵画や彫刻を学ぶ。2021年に帰国。新発田を拠点に「ISEZI Social Design Project」として活動中。現在まで哲学カフェを50回以上開催。